

# 中学校 第3学年 国語科 学習指導案

埼玉県さいたま市立大宮北中学校  
教諭 井上 未来

**単元名** 『春に』(1時間)

**単元のねらい**

- 「ぼく」の「気もち」がどのような言葉で描かれているかを理解し、語感を磨く。
- 詩に描かれた物事の構成や展開に注意し、作品を批評する。

**本時のねらい** 「ぼく」の「気もち」がどのような言葉で描かれているかを理解し、描かれる「気もち」を言葉をとおして感じ取ろう。

**指導時期** 4月上旬

## 指導者用デジタル教科書(教材)活用の意図・目的

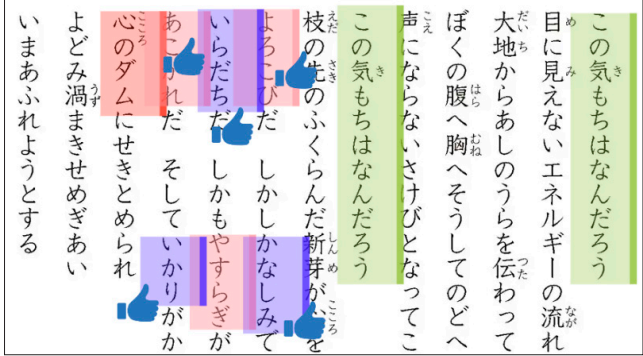
近年、特別な支援を必要とする生徒が増えている現状がある。「指導者用デジタル教科書(教材)」にある「ふりがな」や「朗読」といった機能・コンテンツは、漢字の着実な定着や内容理解の深まりを助けるだけでなく、多様な生徒への支援にも効果的である。

そして、「国語マーカー」「スタンプ」機能を活用することで、紙の教科書だけでは難しい情報の共有が可能となる。

## 本時(第1時)の展開

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「指導者用デジタル教科書(教材)」の初期画面を開いてコンテンツを起動する。</li> <li>●単元の学習の見通し、本時の目標を確認する。</li> <li>●ノートへ目標の記入。</li> </ul>	

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 谷川俊太郎を紹介する。</li> <li>● 『生きる』『二十億光年の孤独』</li> <li>● 詩の朗読をする。</li> <li>● 1、2年時の復習を兼ねて、詩の基礎知識や表現技法を確認する。</li> <li>● 反復法、対句法、隠喩法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「ふりがな画面」で読みの確認をする。</li> </ul> <div data-bbox="997 197 1332 609" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>この気もちはなんだろう 目に見えないエネルギーの 大地からあしのうらを伝わ ぼくの腹へ胸へそうしての 声にならないさげびとなつ</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「国語マーカー」を使用して表現技法を確認する。</li> </ul> <div data-bbox="842 712 1487 1034" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>この気もちはなんだろう 目に見えないエネルギーの 大地からあしのうらを伝わ ぼくの腹へ胸へそうしての 声にならないさげびとなつ この気もちはなんだろう 枝の先のふくらんだ新芽が よろこびだ しかしかなし いらだちだ しかもやすら あこがれだ そしていかり 心のダムにせきとめられ よどみ渦まきせめぎあい</p> </div> <div data-bbox="242 1079 1465 1191" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>詩に描かれた「気もち」を、今の自分の心情と比較しながら捉えよう。</p> </div>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 構成を確認する。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「ぼく」の身体感覚</li> <li>2 「ぼく」の「気もち」</li> <li>3 「ぼく」の希望・願望</li> </ol> </li> <li>● 「ぼく」の「気もち」や希望・願望を探し、線を引く。</li> <li>● 反対の「気もち」や希望・願望が、同時に存在している。(矛盾、二律背反)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「国語マーカー」で「ぼく」の「気もち」や希望・願望を確認する。</li> </ul> <p>プラスの「気もち」：赤 マイナスの「気もち」：青 希望・願望：黄</p> <div data-bbox="842 1617 1487 1966" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>この気もちはなんだろう 目に見えないエネルギーの流れ 大地からあしのうらを伝わって ぼくの腹へ胸へそうしてのどへ 声にならないさげびとなつてこ この気もちはなんだろう 枝の先のふくらんだ新芽が心を よろこびだ しかしかなしみて いらだちだ しかもやすらぎが あこがれだ そしていかりが 心のダムにせきとめられ よどみ渦まきせめぎあい いまあふれようとする</p> </div>

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 作品に描かれている「気もち」や希望・願望から、今の自分の感情や願いと重なるものや異なるものを選択する。</li> <li>● 自分自身の感情や願いの認識</li> <li>● 自分自身は今、なぜそのように感じているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「スタンプ」を活用し、今の自分の感情や願いを学級で共有する。</li> </ul> 
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本時を振り返る</li> <li>● 詩人の想いを考える</li> <li>● 本時のまとめと感想記入</li> <li>● 合唱曲紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 振り返りと感想を発表させる。</li> <li>● 『春に』に込められた、谷川俊太郎の想いを紹介する。</li> </ul>

## 指導者用デジタル教科書(教材)を活用したことで得られる効果

### 「ふりがな画面」の活用で個別対応

特別な支援を必要とする生徒への朗読時の視覚効果がねらえる。視写や音読が苦手な生徒が繰り返し音読練習ができるだけでなく、外国にルーツのある生徒もふりがながあることで一緒に活動に参加することができる。

### 「国語マーカー」の活用で「ぼく」の「気もち」を整理することができる

プラスの「気もち」を赤マーカー、マイナスの「気もち」を青マーカー、希望・願望を黄マーカーと色分けすることで、「ぼく」の「気もち」や希望・願望を整理することができる。

### 「スタンプ」の活用で生徒の心情を共有

詩に描かれている「気もち」と比較しながら生徒自身の今の感情や願いを捉え、これを「どうぐ」にある「スタンプ」機能を活用しながら共有することができる。